

岡山医療センターでは、下記の臨床研究に対して「●対象となる患者さん」に該当する方へ研究へのご協力をお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

#### [研究課題名]

悪性腫瘍による気道狭窄に対し、気管支動脈塞栓術を施行し気道ステント留置を施行した症例に対する安全性・有効性についての後方視的研究

#### [研究責任者]

呼吸器内科 医長 佐藤 賢

#### [研究の背景]

気管ステント留置を行う施設は少なく、気管ステントの有効性や、気管支動脈塞栓術による前処置などでのメリット、デメリットを評価するために行います。

#### [研究の目的]

岡山医療センター呼吸器内科で行われた悪性腫瘍による気道狭窄に対する気道ステントを留置した患者さまで、事前に気管支動脈塞栓術を施行したことの有用性を検討し、処置後の合併症なども併せて解析することで今後の診療の参考にします。

#### [研究の方法]

##### ●対象となる患者さん

悪性腫瘍による気道狭窄の患者さんで、西暦 2016 年 1 月 1 日から西暦 2023 年 9 月 30 日の間に気管支動脈塞栓術後に気管ステント留置の治療を受けた方

##### ●研究期間

倫理審査委員会承認後、研究実施許可日から、西暦 2025 年 12 月 31 日まで

##### ●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報

病名、年齢、性別、身体所見、全身状態、気管支鏡画像、胸部 CT 画像、呼吸機能検査、気管支動脈塞栓術を情報として得る予定です。

##### ●検体や情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

#### [研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

### [個人情報取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

### [研究の資金源、利益相反について]

この研究は、研究費の提供は受けませんが、この研究に使用する試薬は、LSI メディエンス下株式会社から提供を受けて研究を遂行します。この研究における当院の研究者の利益相反<sup>\*</sup>については、当院の研究利益相反委員会で審査され、適切に管理されています。

<sup>\*</sup>外部との経済的な利益関係等によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないと第三者から懸念されかねない事態のこと。

### [研究の参加について]

この研究実施への参加や途中での参加中止は、あなたの自由な意思で決められます。患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（試料（血液・組織等の検体）やカルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、この研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

### [問い合わせ先]

独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター  
〒700-1192 岡山市北区田益 1711-1  
TEL：086-294-9911  
研究責任者：呼吸器内科 医長 佐藤 賢  
連絡先：呼吸器内科 瀧川雄貴